



生徒も劇に参加



認知症サポーターの証
「オレンジリング」



12月24日(木)、希望者123名を対象に「認知症サポーター養成講座」が行われました。講師は佐原博之先生と在宅支援サービスステーションスタッフの皆さんです。認知症の方とそのご家族を支える際の心得を教わりました。

認知症サポーター 100万人キャラバン



認知症の母から子への手紙



さはらファミリークリニック院長、佐原博之先生による講義で、認知症の症状や支援方法について学んだ後、サービスステーションの皆さんの劇を通して認知症の方への正しい対応方法を考えました。また、ある家族に起こった悲しい現実を知り、地域とのつながりの大切さも知りました。笑ったり、真剣に考えたりしながら、認知症への理解を深められる素晴らしい講座でした。